

事業評価シート

事務事業名	読書環境充実事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	ネットワーク化による図書館機能の充 実	班 名	歴史文化財班
		事業コード	4332

事業の目的	図書館蔵書の拡充により、図書館機能の充実及び利用者へのサービス向上を図る			
事業の内容	図書室蔵書の購入			
事業の対象	・学友館の図書室を利用する方々。 ・蔵書の拡充による図書館対応率の向上及び読書活動の推進が図られる。			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)	2,100	1,599	1,530
	うち一般財源等 (千円)	2,100	1,599	1,530
	人件費 (千円)			
総コスト +	2,100	1,599	1,530	

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	図書購入	円	2,100	1,599	1,530
	図書購入	冊	1,075	1,042	1,000
	来館者数	人	15,807	17,128	18,000

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	利用者へのサービス・入館者・読書活動の推進も向上している。			
事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	部局評価のとおり。	